2026年9月期 決算説明資料

株式会社マイクロアド（証券コード：9553）｜2026年11月13日

Agenda

① 2026年9月期 連結業績サマリ

② サービス毎業績ハイライト

- データプロダクトに関して
- コンサルティングに関して
- オルタナティブデータ事業に関して

③ 2027年9月期 通期業績予想

④ Appendix

© MicroAd, inc.

2026年9月期 連結業績サマリ

生産性向上施策や海外事業の拡大により、**前年比で売上・各段階利益ともに大きく成長し、営業利益、経常利益、純利益においては過去最高益を達成**

（百万円）	２０２５年９月期	２０２６年９月期	増減 増減額	増減 %
売上高	15,670	20,452	4,781	+30.5%
売上総利益	4,808	6,189	1,381	+28.7%
調整後営業利益※	784	1,369	585	+74.6%
営業利益	613	1,114	501	+81.7%
経常利益	531	1,003	472	+88.9%
親会社株主に帰属する当期純利益	195	760	565	+289.9%

※ 調整後営業利益 = 営業利益 + のれん償却費 + 株式報酬費用+ 株主優待費用

© MicroAd, inc.

2026年9月期 業績予想に対する進捗

生産性向上施策が想定以上の効果を上げ、期中に上方修正を実施
Ｍ＆Ａを実施したインドネシア子会社が市場環境の変化により減損を実施（２.８億円）
また、２６年９月には決算賞与（約１.２億円）を実施しつつも、**通期業績予想を上回る結果に着地**

（百万円）	業績予想 （2025年11月14日発表）	業績予想修正 （2026年5月15日発表）	２０２６年９月期 実績	直近業績予想 に対する差額	直近業績予想 に対する進捗
売上高	17,444	17,788	20,452	+2,663	115.0%
売上総利益	5,470	5,791	6,189	+398	106.9%
調整後営業利益※	1,056	1,295	1,369	+74	105.8%
営業利益	815	1,024	1,114	+89	108.8%
経常利益	761	952	1,003	+51	105.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益	663	678	760	+82	112.2%

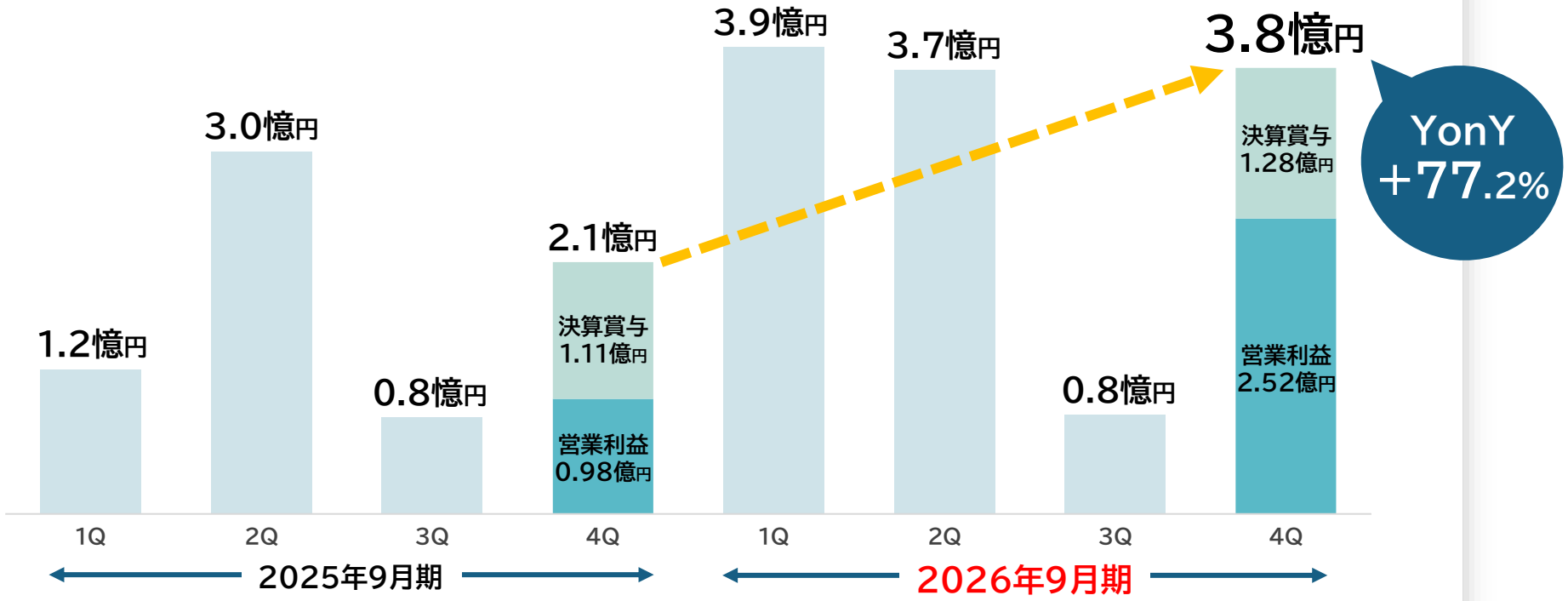
※ 調整後営業利益 = 営業利益 + のれん償却費 + 株式報酬費用+ 株主優待費用

© MicroAd, inc.

連結営業利益の四半期推移

今期は生産性向上施策による利益創出期と位置付けており、**戦略通り利益水準が向上**
２０２６年９月期第４四半期単体は、非繁忙期にもかかわらず上場来最高益を記録

連結営業利益の推移

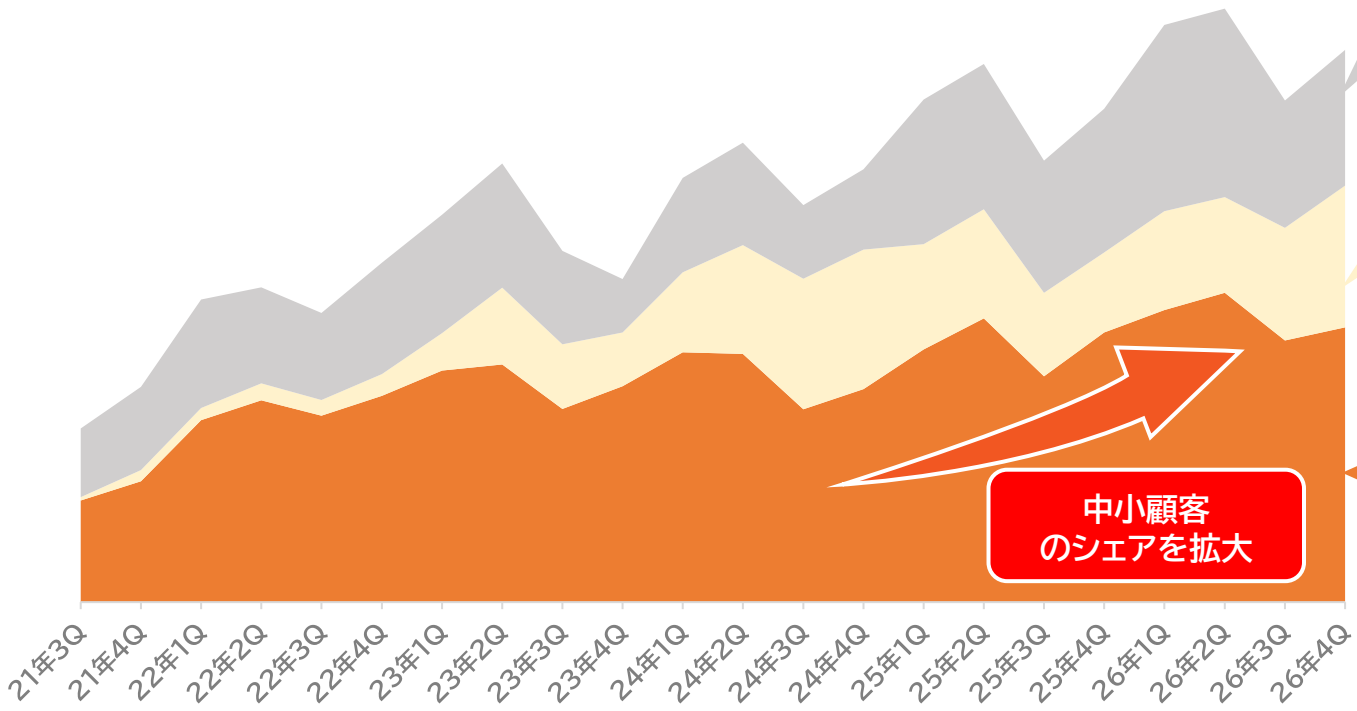


© MicroAd, inc.

UNIVERSEの顧客属性ごとの推移

顧客基盤として安定的な成長が期待できる「中小顧客」にフォーカス
新人社員の配属や営業拠点の拡大など重点的にリソースを投下

顧客属性毎の売上推移



大手顧客 – 代理店

前年同四半期比	26年3Q比
6%減	6%増

景況感や季節性の影響を受けやすく、ボラティリティが高い
前期比でマイナストレンドが続いているが、体制等の見直しにより前四半期比では増加

大手顧客 - 直販

前年同四半期比	26年3Q比
77%増	26%増

景況感の影響を受けづらく、今後のポテンシャルも大きい
他社プラットフォームの導入が進んだことに加え、
一部の大手顧客の予算が回復したことにより、業績回復傾向

中小顧客 – 代理店

前年同四半期比	26年3Q比
2%増	5%増

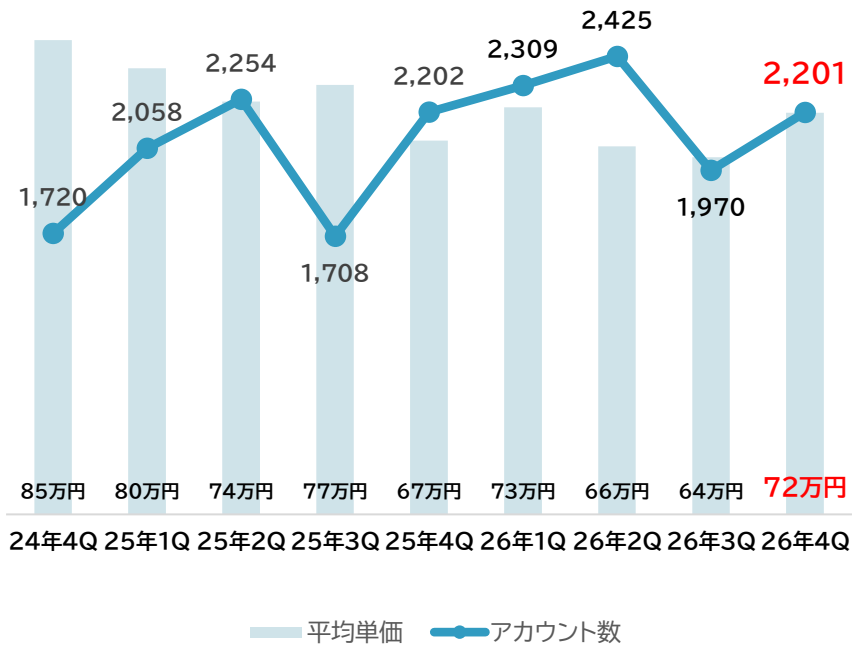
景況感の影響を受けづらく、今後のポテンシャルも大きい
中途社員を含めた人員強化と他社プラットフォームによって拡大

© MicroAd, inc.

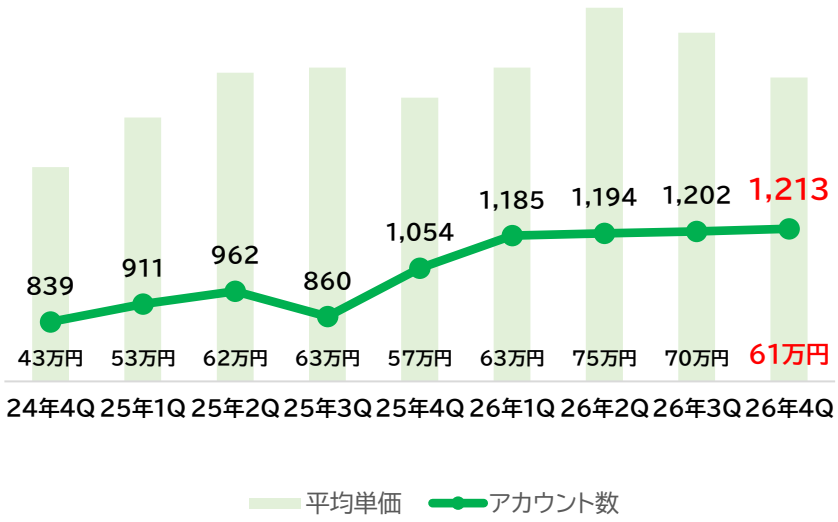
UNIVERSE稼働アカウント数と顧客単価の推移

今期より「他社プラットフォーム」※による売上拡大に注力
他社プラットフォームはAI活用等による運用効率の向上施策により更なる拡大を狙う

自社プラットフォームの推移



他社プラットフォームの推移



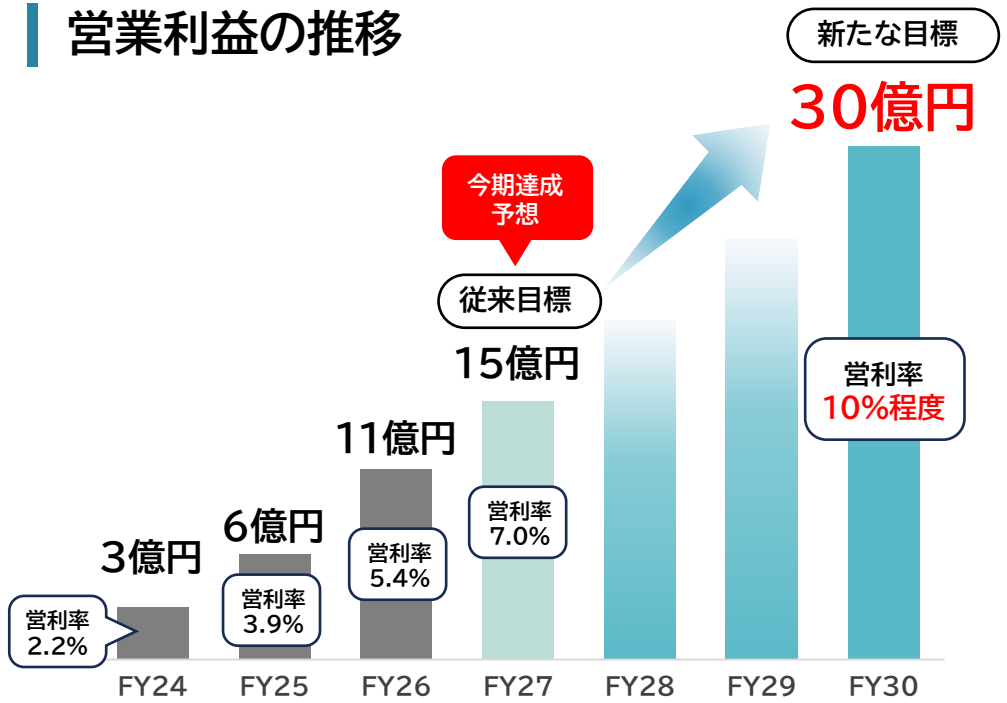
※「他社プラットフォーム」は大手SNSや大手動画プラットフォームなどの外部の広告プラットフォームでUNIVERSEデータを活用する取り組み

© MicroAd, inc.

将来の成長イメージ

２０２５年期初より目指してきた、従来目標の営業利益１５億円は今期に達成見込み
次の目標は**２０３０年９月期 営業利益３０億円**

営業利益の推移



2030年9月期 営業利益30億円を新たな目標へ

従来目標の営利15億は今期に達成見込み

目指してきた営業利益15億円は
2027年9月期(今期)に達成する見通し

30億到達までの売上・営利成長率は過去実績の範囲内

2030年9月期まで年率約10%超の売上成長を前提
売上・利益の成長率は直近の過去実績の範囲内

収穫逓増モデルにより売上拡大とともに利益率が上昇

売上の伸びに費用が比例して拡大しない収穫逓増モデルであるため
売上拡大とともに利益率が上昇する見通し
2030年には営業利益率10%程度を目指す

また、幹部社員に対して
営業利益目標の達成を条件に行使が可能になる、業績条件付有償SOを発行し
目標達成のコミットメントを高める

© MicroAd, inc.

成長戦略の中核「AIファクトリー構想」

既存のインフラ資産を土台に 独自のAI環境を構築し成長戦略の中核に

2027年
稼働予定

AIファクトリー ｜ 自社で保有するデータとインフラにAIを組み込んで
サービスを作り出す「工場」

構築：必要な3つの要素

土台は運用中の既存インフラ基盤と人材。3要素が追加投資分。

計算基盤（ハードウェア）

GPUサーバー・ネットワーク・ストレージを随時調達し
AIに向けた計算基盤を構築

ソフトウェア（AI/MLOps）

オープンモデルLLMをベースに、
AIエージェント基盤を自社開発

専門人材（インフラ・AIエンジニア）

既存のインフラ／機械学習エンジニアチームの
人員を強化

AIファクトリーによる2つの効果

商品企画・技術基盤

データ経済圏の拡大

データ分析・活用など外部AIに依存しない環境によって、
マーケティングのAI化を推進

低付加価値業務の低減

AI活用による生産性向上

外部AIのコスト高騰を見据え、
自社AI活用で外部依存度を低減しコスト効率を最大化

より具体的な活用用途は今後順次公開予定

© MicroAd, inc.

２０２６年９月期 連結業績まとめ

① 生産性向上施策により**前期比で利益水準が向上**

② 通期予想に対しては**売上高・各段階利益ともに想定を上回る着地**

③ 営業利益、経常利益、純利益において**過去最高益を達成**

④ AIファクトリーを中心とした**新たな事業戦略の種まきを開始**

⑤ **2030年9月期に営業利益30億円達成を新たな目標に**

© MicroAd, inc.

Agenda

① 2026年9月期 連結業績サマリ

② サービス毎業績ハイライト

- データプロダクトに関して
- コンサルティングに関して
- オルタナティブデータ事業に関して

③ 2027年9月期 通期業績予想

④ Appendix

© MicroAd, inc.

UNIVERSEのデータ経済圏拡大～他社広告プラットフォーム～

UNIVERSEデータの他社広告プラットフォームへのデータ連携を推進
今期より新たに大手SNSや動画プラットフォームへの広告配信が可能に

UNIVERSEが保有する様々なデータの利用範囲を拡張

UNIVERSE
シラレル
MARBLE マーブル　Pantry

趣味嗜好データ
購買データ
ビジネスユーザーデータ など

UNIVERSEの業種特化製品で
扱う様々なデータの利用範囲を拡張

新たに
連携を開始

自社広告プラットフォーム
UNIVERSE Ads

Webサイトや
スマートフォンアプリ
への広告配信が主体

他社広告プラットフォーム
Facebook
Instagram
TikTok広告
など順次追加

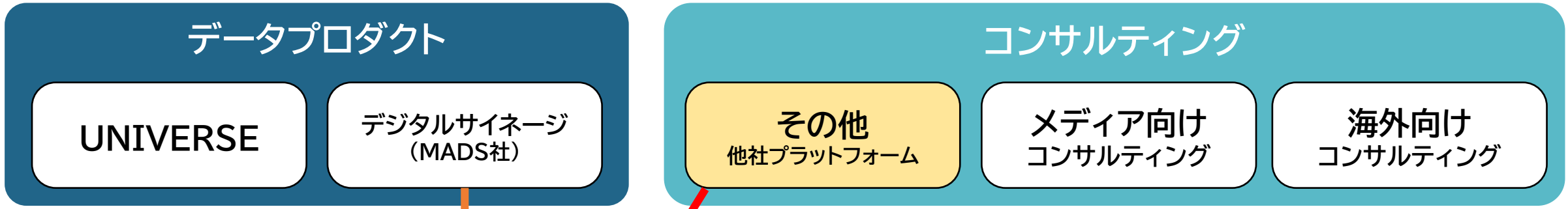
大手SNSや
動画プラットフォーム
への広告配信が可能に

© MicroAd, inc.

2026年9月期におけるサービス区分の変更に関して

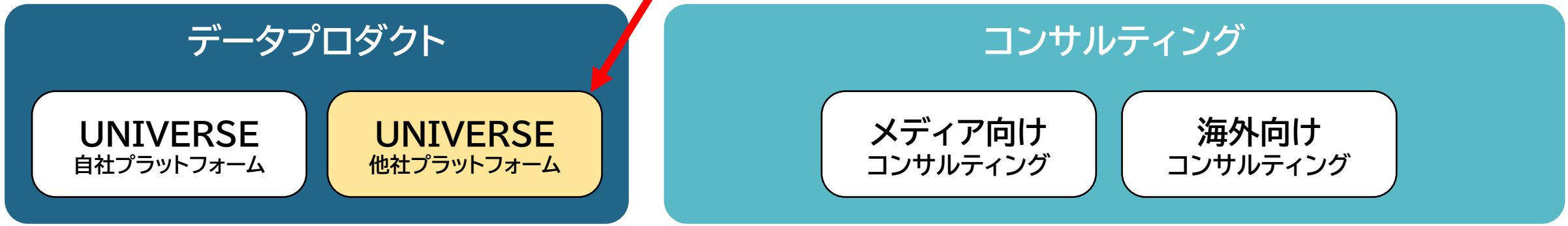
主力事業であるUNIVERSEの事業領域の拡大に伴い
2026年9月期より、事業セグメントを構成するサービス区分の見直しを実施

■ 2025年度9月期までのサービス区分



25年度1Q 非連結化

■ 2026年度9月期以降



© MicroAd, inc.

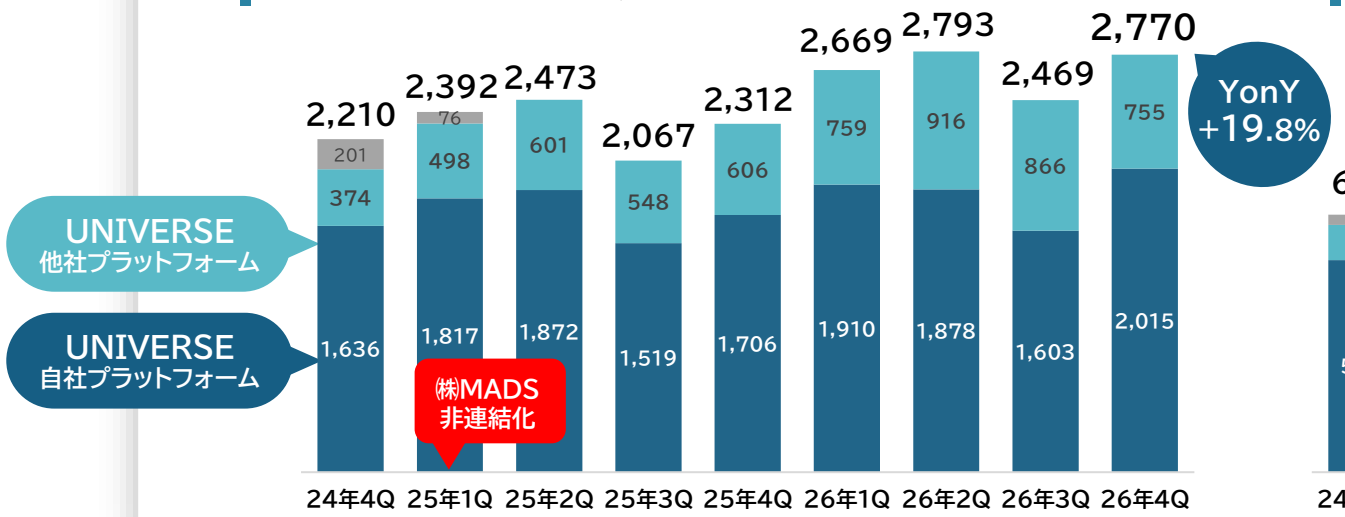
データプロダクトの売上・粗利推移

他社プラットフォームへのデータ接続による売上の拡大と、
生産性向上施策による利益率の向上によって、売上は19%増・粗利は13%増

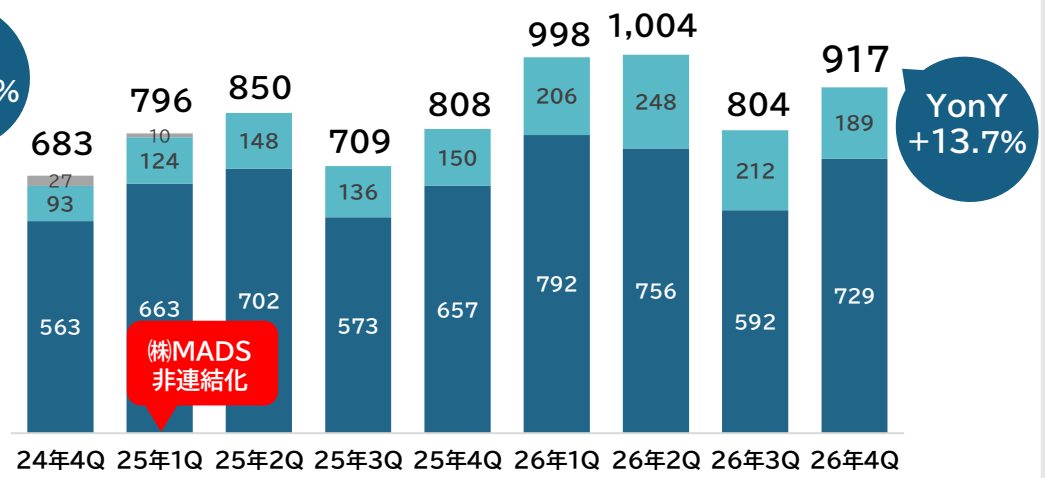
売上・粗利 前年同期比

（百万円）	2025年9月期 第4四半期	2026年9月期 第4四半期	増減 増減額	増減 %
売上高	2,312	2,770	+458	+19.8%
売上総利益	807	917	+110	+13.7%

売上四半期推移 単位:百万円



粗利四半期推移 単位:百万円

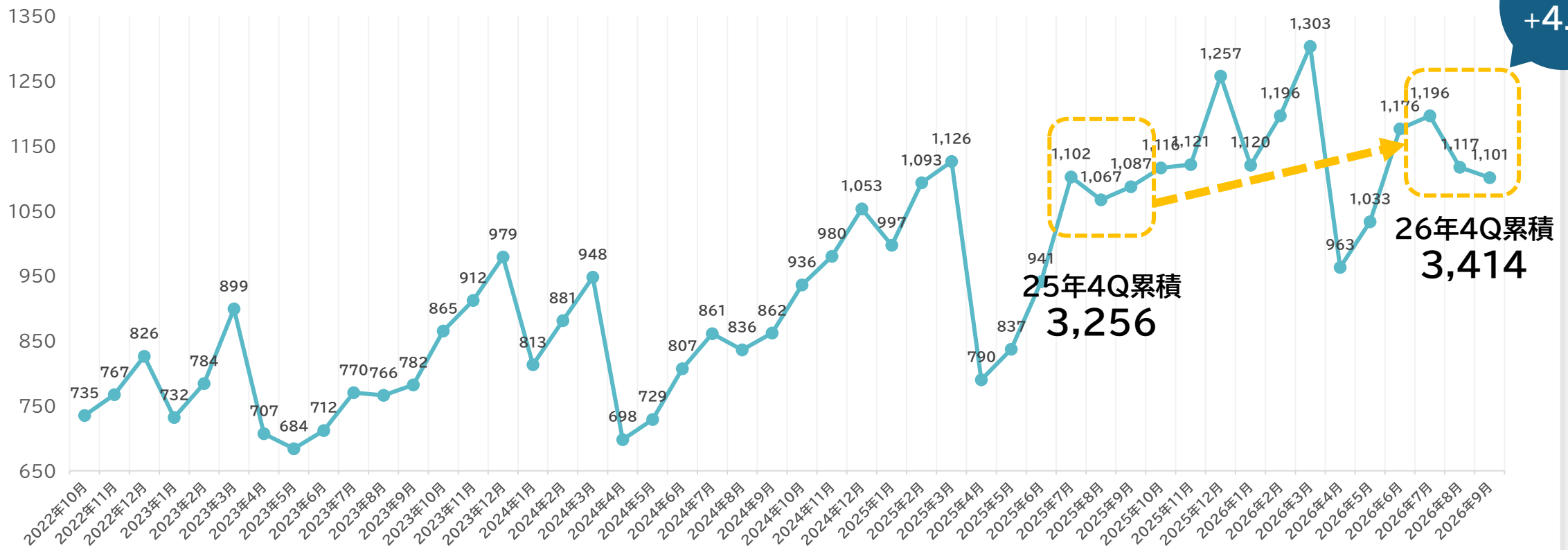


© MicroAd, inc.

データプロダクトのKPI –UNIVERSEの稼働アカウント

自社プラットフォームと他社プラットフォームを足し合わせたUNIVERSE全体の
稼働アカウント数は前年同四半期比で４％増。**他社プラットフォーム中心に拡大。**

稼働アカウントの月次推移



© MicroAd, inc.

データプロダクト「UNIVERSE」の業種特化製品

中小顧客を中心にBtoBの「シラレル」や、人材領域の「MARBLE」が安定的な売上を創出
直販領域を中心にEC顧客の売上が増加

B to B
シラレル

人材
MARBLE マーブル

飲料・食品
Pantry

自動車
IGNITION

エンタメ
Circus

美容・化粧品
Vesta

地方自治体
まちあげ

医療・製薬
IASO

EC

金融
（新NISA向け）

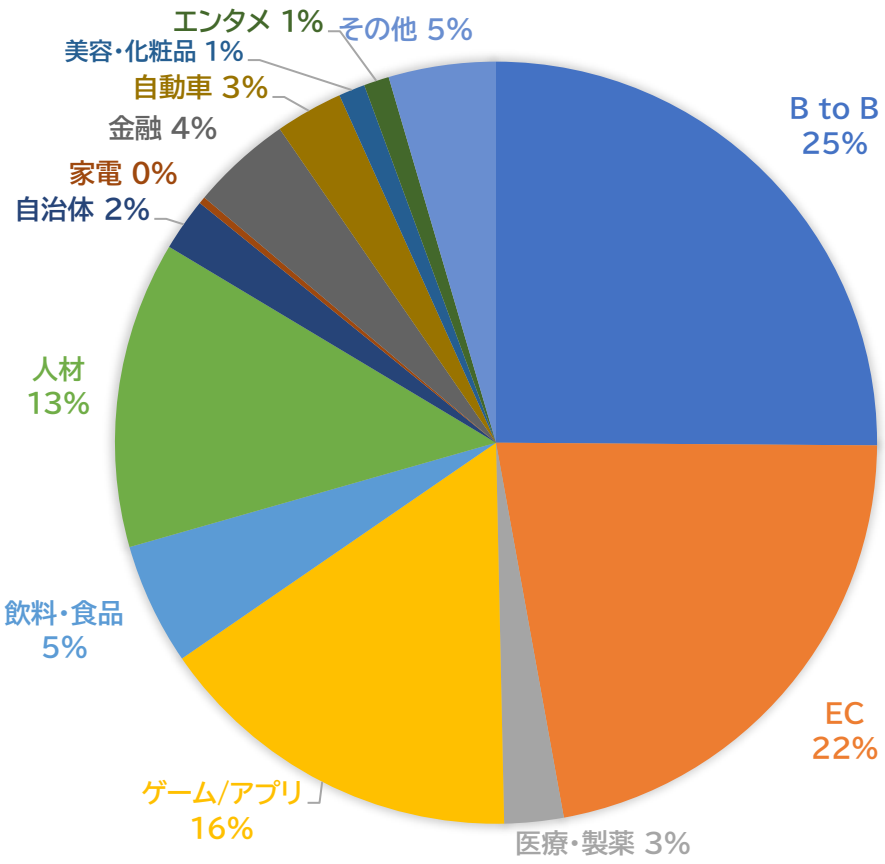
・・・ 全19業種

© MicroAd, inc.

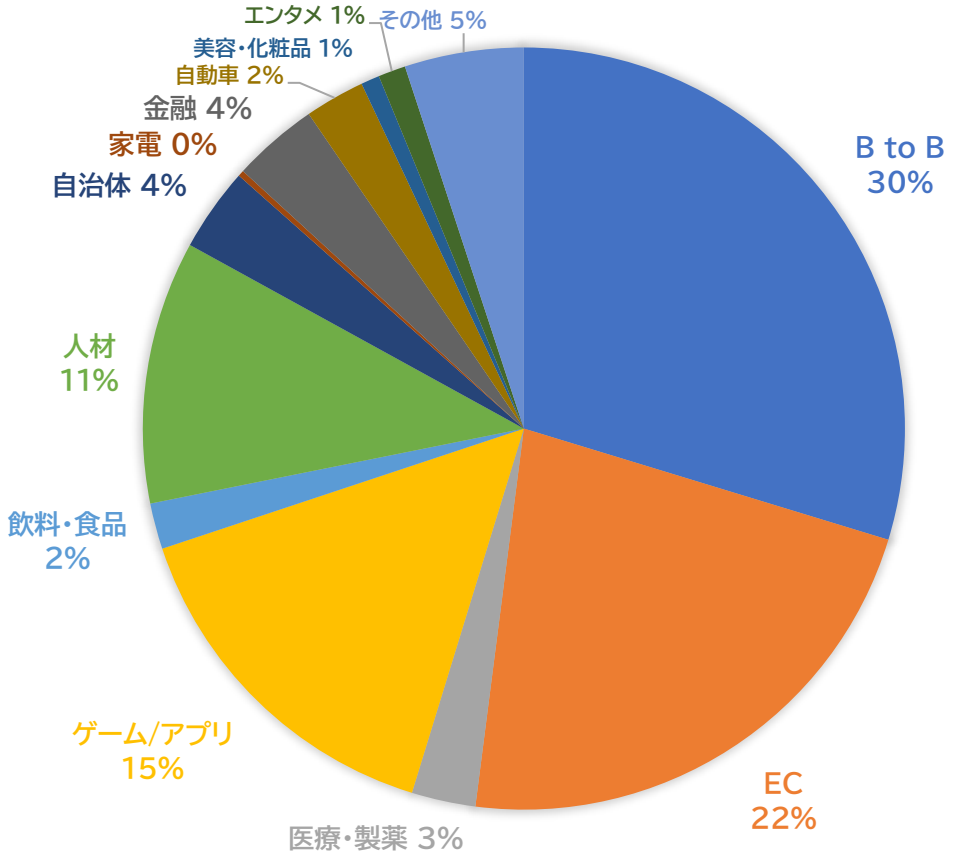
UNIVERSEにおける業種毎のシェア

様々な業種へ製品展開することで、**特定の業種や企業に依存しない事業構造**

26年第3四半期の業種ごと売上シェア



26年第4四半期の業種ごと売上シェア



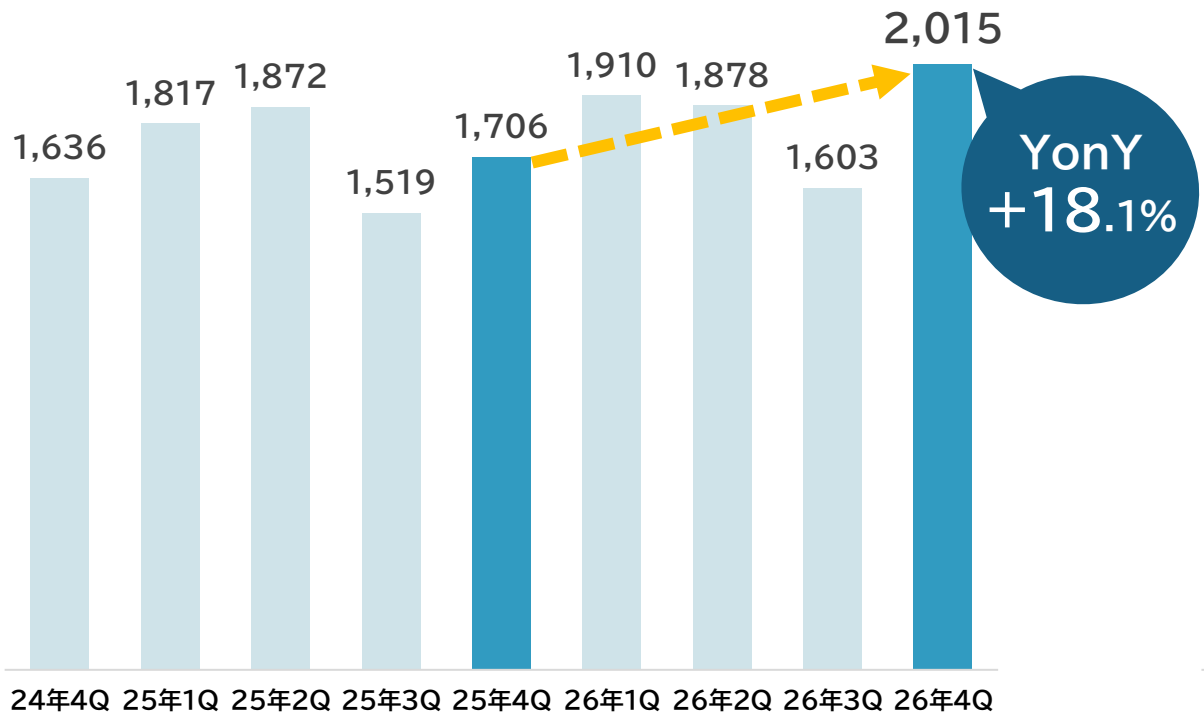
© MicroAd, inc.

UNIVERSE ～自社プラットフォーム～ の売上・粗利推移

売上は18％増、粗利は10％増と安定的に拡大

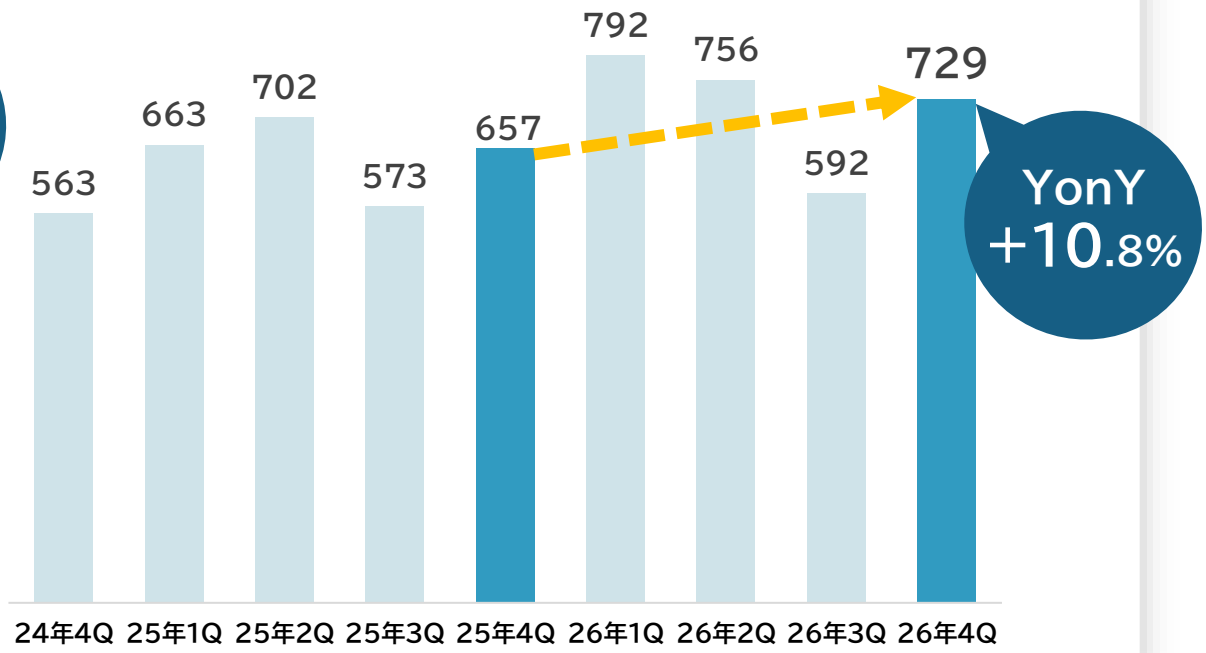
売上推移

単位:百万円



売上総利益推移

単位:百万円

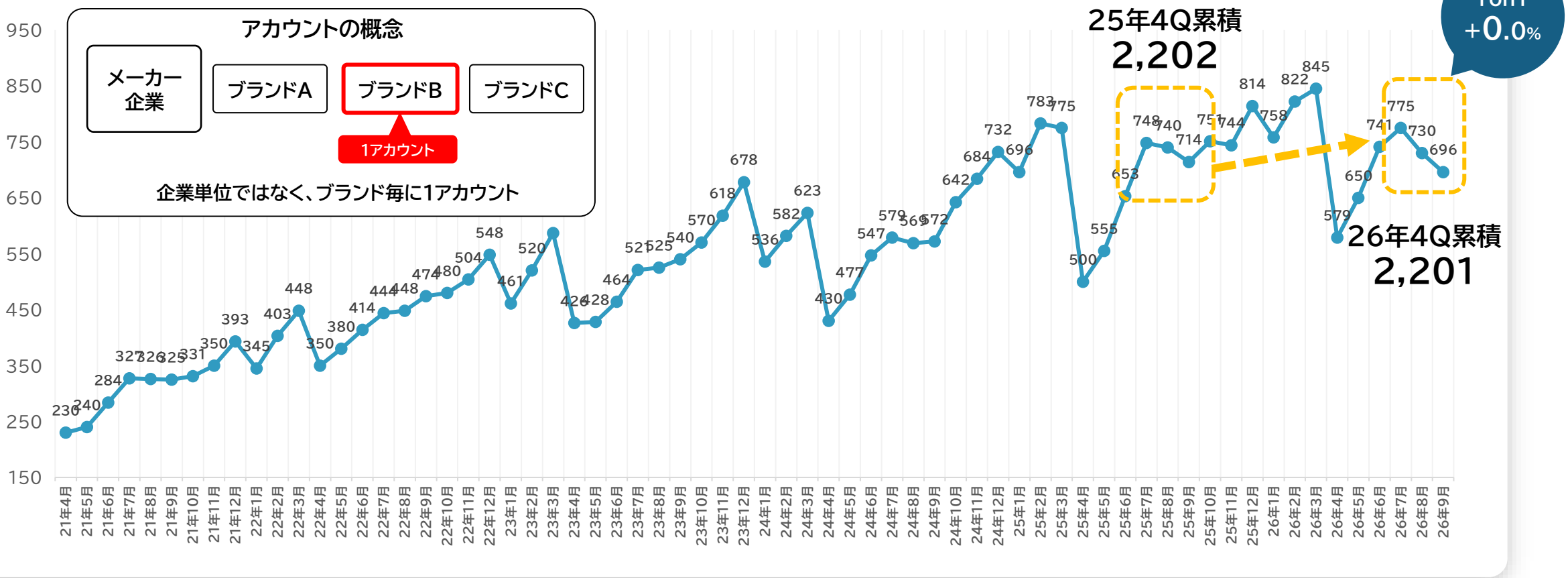


© MicroAd, inc.

UNIVERSE ～自社プラットフォーム～ の稼働アカウント

期初の戦略通り、2026年9月期は他社プラットフォームへ注力したが、
自社プラットフォームのアカウント数は前年と同水準を維持

稼働アカウントの月次推移

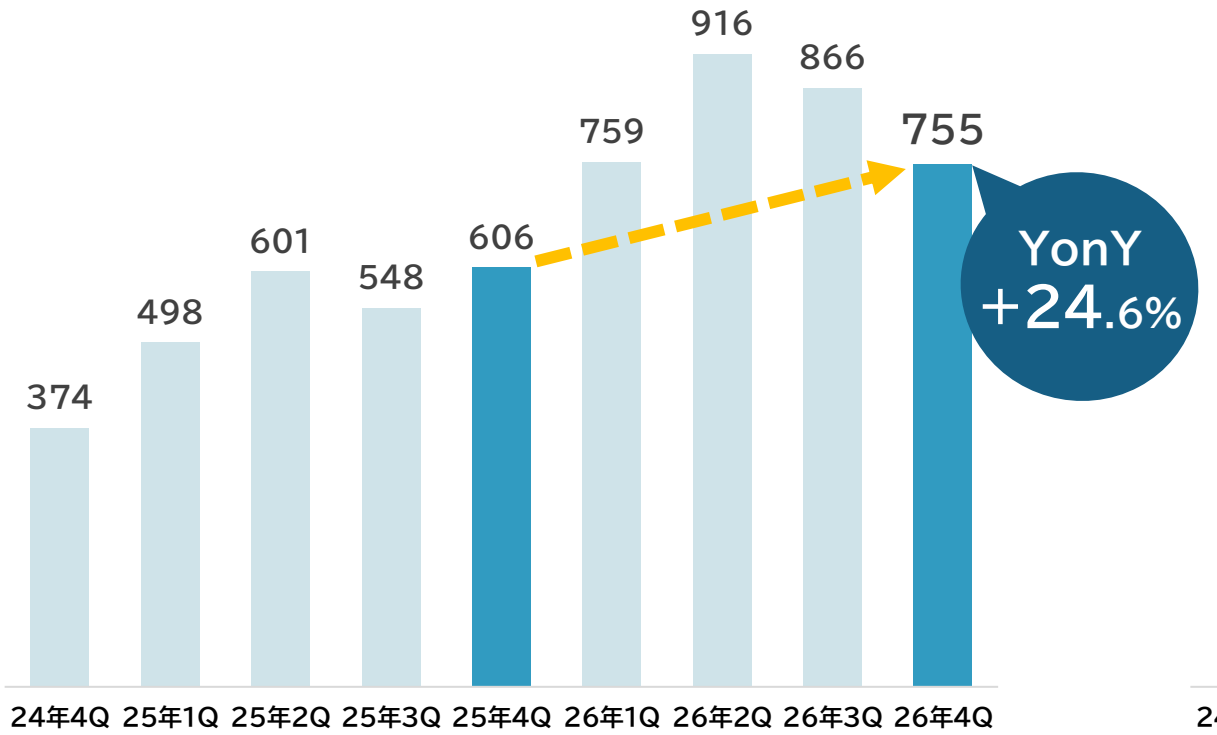


UNIVERSE ～他社プラットフォーム～ の売上・粗利推移

今期より他社プラットフォームの拡販に注力を開始したことで
前年比で売上は24%増、粗利は26%増と大きく拡大

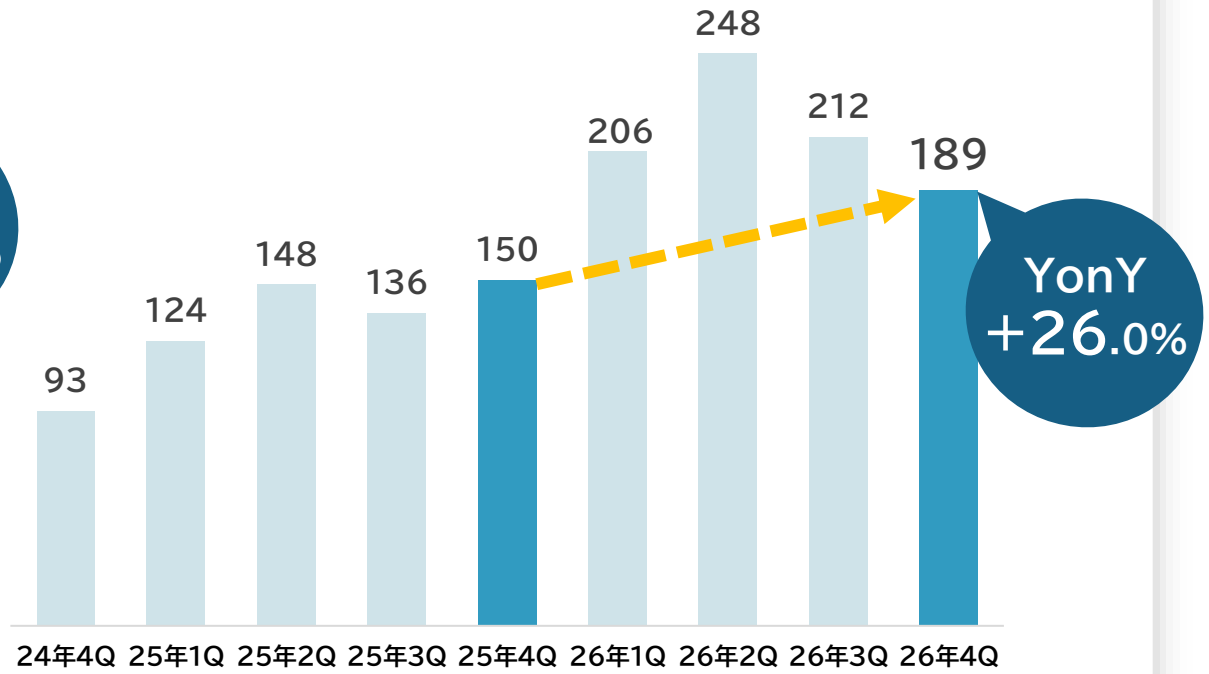
売上推移

単位:百万円



売上総利益推移

単位:百万円

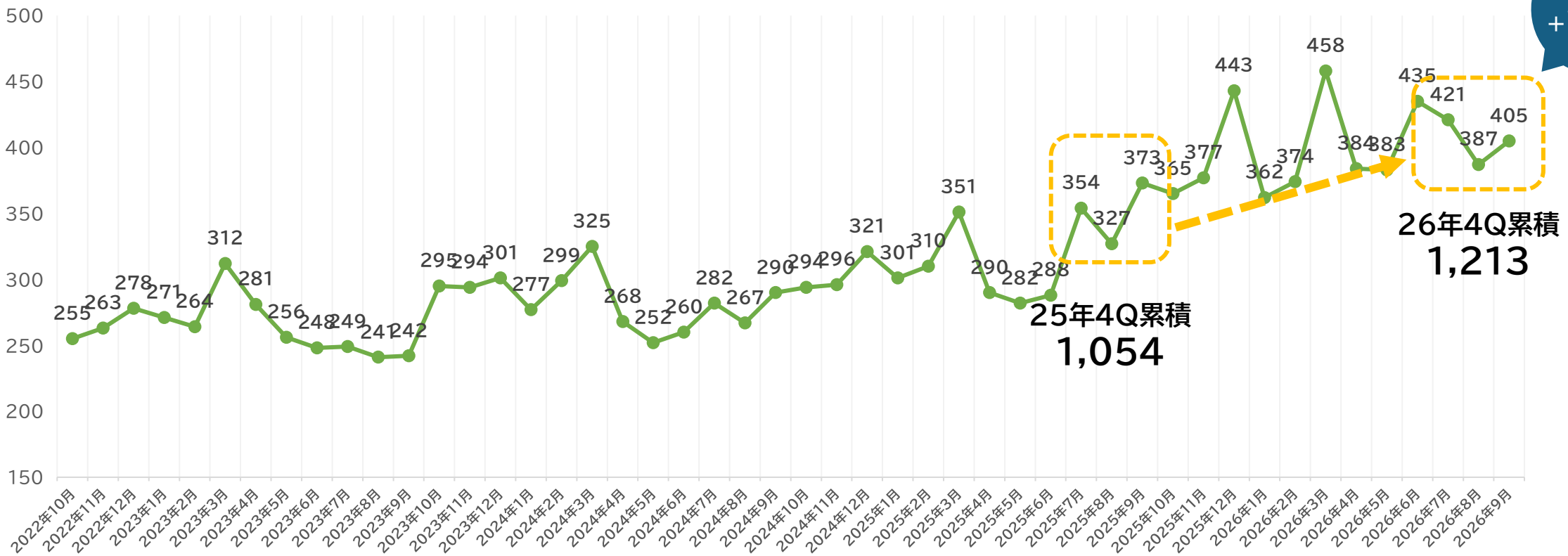


© MicroAd, inc.

UNIVERSE ～他社プラットフォーム～の稼働アカウント

今期から注力を開始したことで、**前年比では15％増**

稼働アカウントの月次推移



© MicroAd, inc.

Agenda

① 2026年9月期 連結業績サマリ

② サービス毎業績ハイライト

- データプロダクトに関して
- コンサルティングに関して
- オルタナティブデータ事業に関して

③ 2027年9月期 通期業績予想

④ Appendix

© MicroAd, inc.

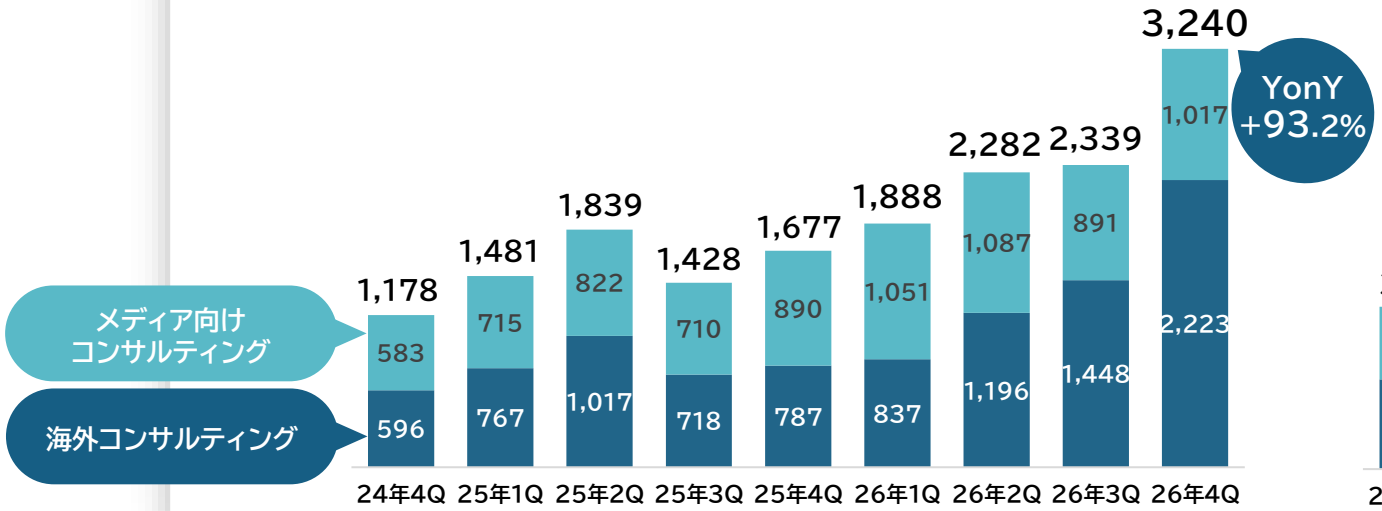
コンサルティングの売上・粗利推移

海外コンサルティングが大幅に拡大し、**売上は93%増、粗利は67%増と大幅に増収・増益**

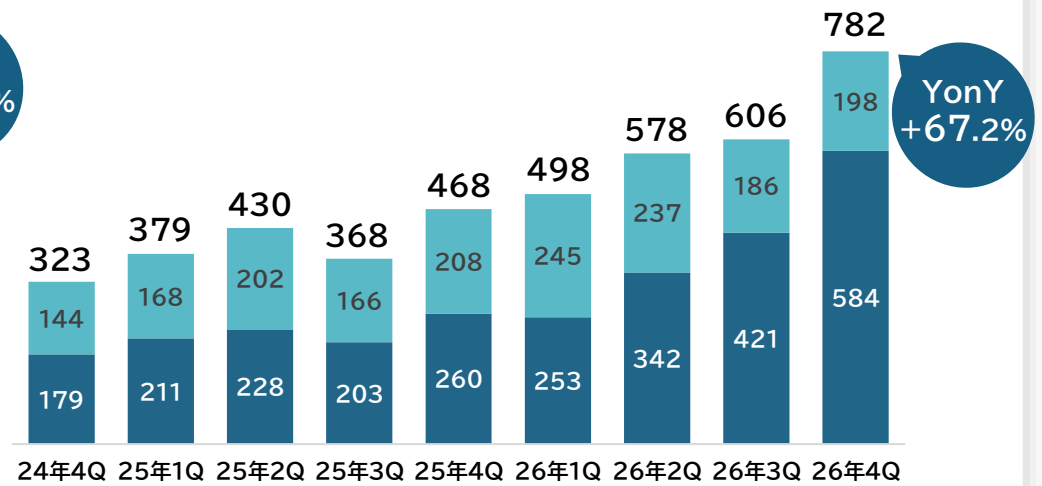
売上・粗利 前年同期比

（百万円）	2025年9月期 第4四半期	2026年9月期 第4四半期	増減 増減額	増減 %
売上高	1,677	3,240	+1,563	+93.2%
売上総利益	467	782	+314	+67.2%

売上四半期推移 単位:百万円



粗利四半期推移 単位:百万円



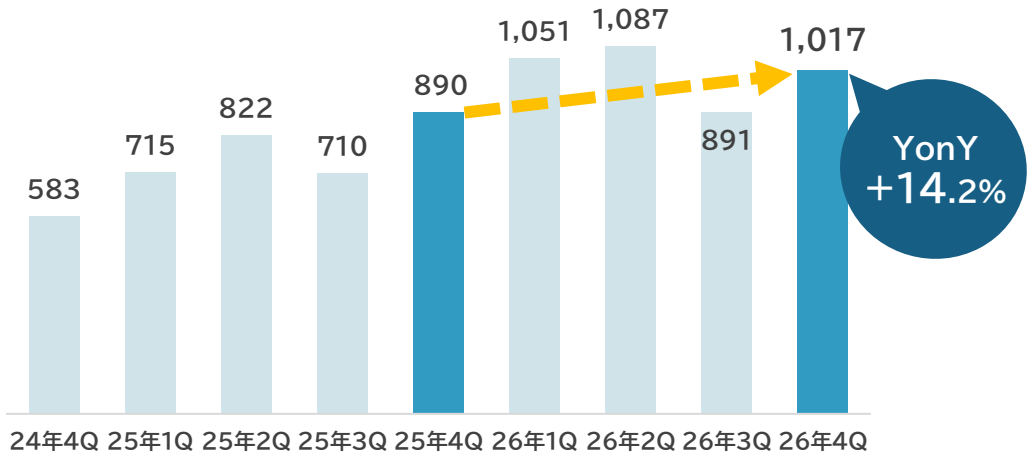
© MicroAd, inc.

コンサルティング-メディア向け

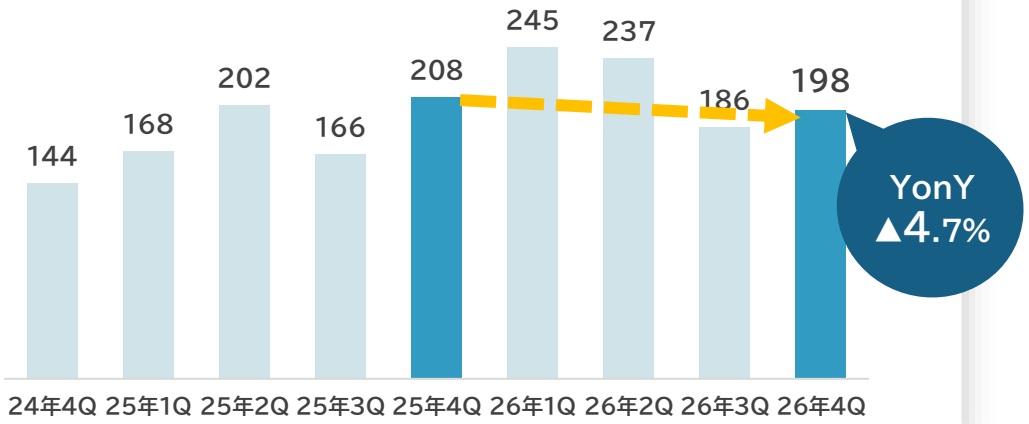
インターネットメディアの広告収益最大化を支援するコンサルティングサービス
契約メディア数等の着実な積み上げで売上高は拡大したが、商品構成の変化により粗利は減少



売上四半期推移 単位:百万円



粗利四半期推移 単位:百万円



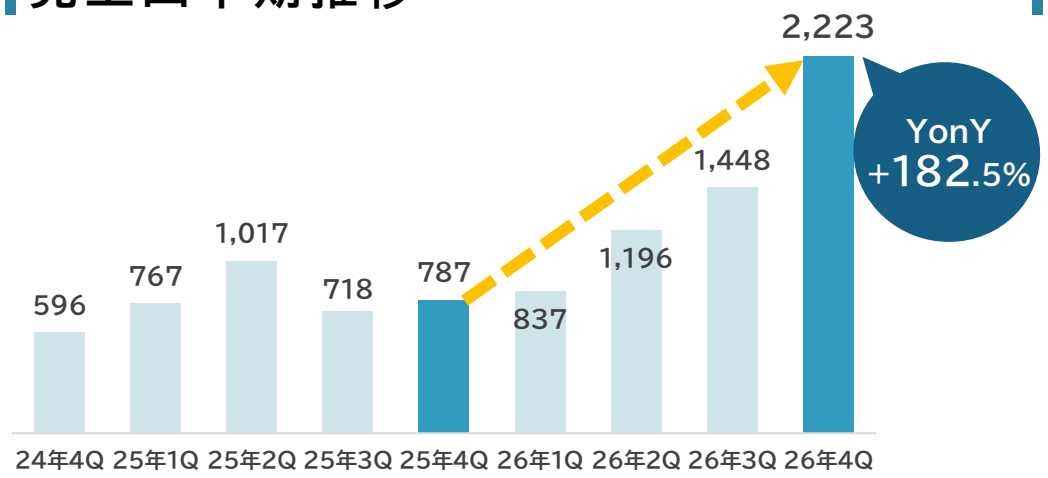
© MicroAd, inc.

コンサルティング-海外

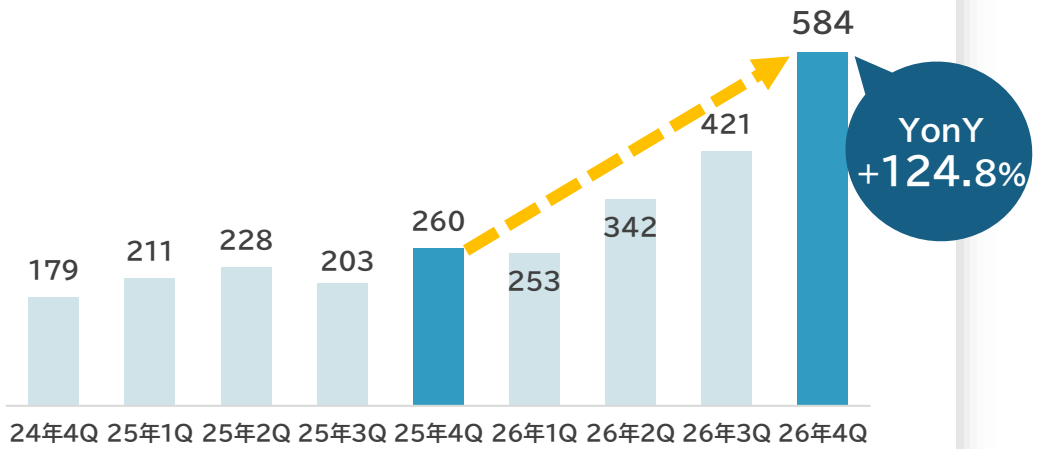
（株）IPmixerによるIPコラボ商品の売上増加及び、クロスボーダーマーケティングの大手顧客の増加によって**売上高は前年比182%増、粗利は124%増と大幅に拡大**



売上四半期推移　単位:百万円



粗利四半期推移　単位:百万円



© MicroAd, inc.

オルタナティブデータ事業の進捗

オルタナティブデータ事業

UNIVERSEのデータの分析によって自己資金での株式投資を行う事業

26年9月期　パフォーマンス推移

	26年9月期 第1四半期				26年9月期 第2四半期				26年9月期 第3四半期				26年9月期 第4四半期				通期累計
(単位:千円)	10月	11月	12月	1Q累計	1月	2月	3月	2Q累計	4月	5月	6月	3Q累計	7月	8月	9月	4Q累計	
月初総資産	367,459	364,763	375,236	―	387,141	401,238	430,361	―	400,210	403,755	406,647	―	410,966	409,203	424,465	―	―
損益額	▲2,696	10,473	11,905	19,682	14,097	29,123	▲30,151	13,069	3,545	2,892	4,319	10,756	▲1,763	15,262	1,669	15,168	58,675
損益率	-0.73%	2.87%	3.17%	―	3.64%	7.26%	-7.01%	―	0.89%	0.72%	1.06%	―	-0.43%	3.73%	0.39%	―	―

26年9月期 実績利回り：**15.97%**

AIを活用したデータ分析の継続により
今後も通期での安定収益を狙う

© MicroAd, inc.

Agenda

① 2026年9月期 連結業績サマリ

② サービス毎業績ハイライト

- データプロダクトに関して
- コンサルティングに関して
- オルタナティブデータ事業に関して

③ 2027年9月期 通期業績予想

④ Appendix

© MicroAd, inc.

2027年9月期 連結業績予想

２０３０年９月期 営業利益３０億円の達成に向けて、**事業単位の経営管理を開始し、成長性と収益性を高めていく。また、AIファクトリーを軸とした新たな施策の種まきを開始**

（百万円）	２０２６年９月期	２０２７年９月期	増減 増減額	増減 %
売上高	20,452	21,674	1,221	+6.0%
売上総利益	6,189	7,047	858	+13.9%
調整後営業利益※	1,369	1,831	461	+33.7%
営業利益	1,114	1,509	395	+35.5%
経常利益	1,003	1,444	440	+43.9%
親会社株主に帰属する当期純利益	760	1,001	240	+31.6%

※ 調整後営業利益 = 営業利益 + のれん償却費 + 株式報酬費用+ 株主優待費用

© MicroAd, inc.

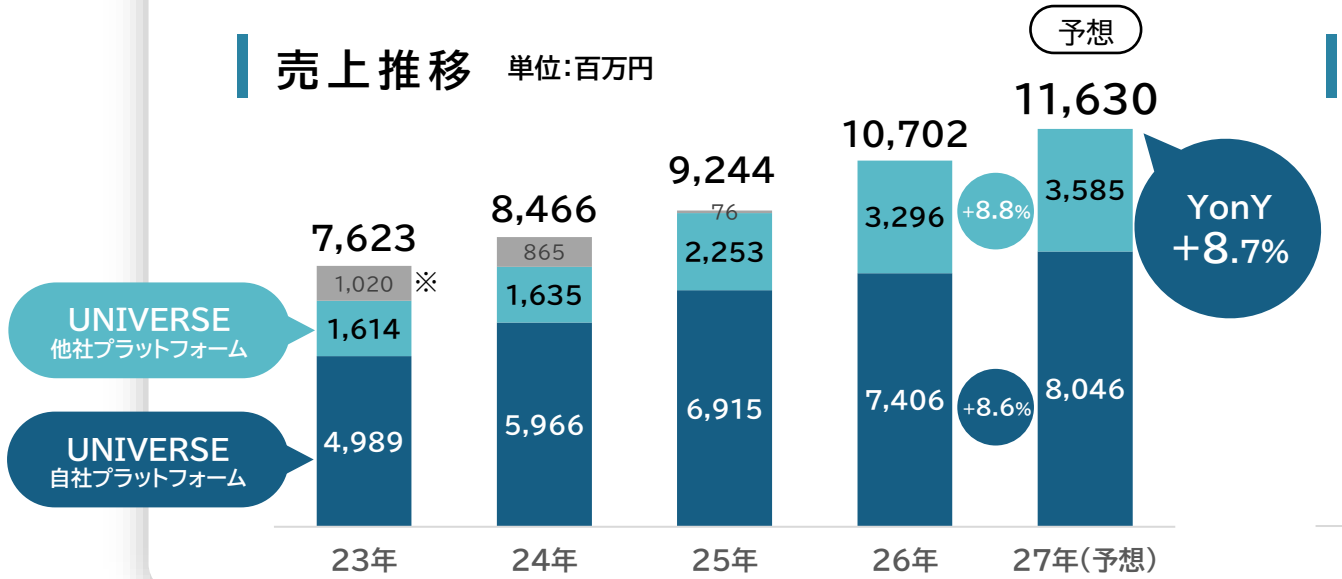
データプロダクトサービスの業績予想

自社プラットフォームは**新たな商品投下による利益率の改善**により粗利総額の拡大を狙う
他社プラットフォームは**運用効率化をさらに推進することで、顧客数の拡大**を狙う

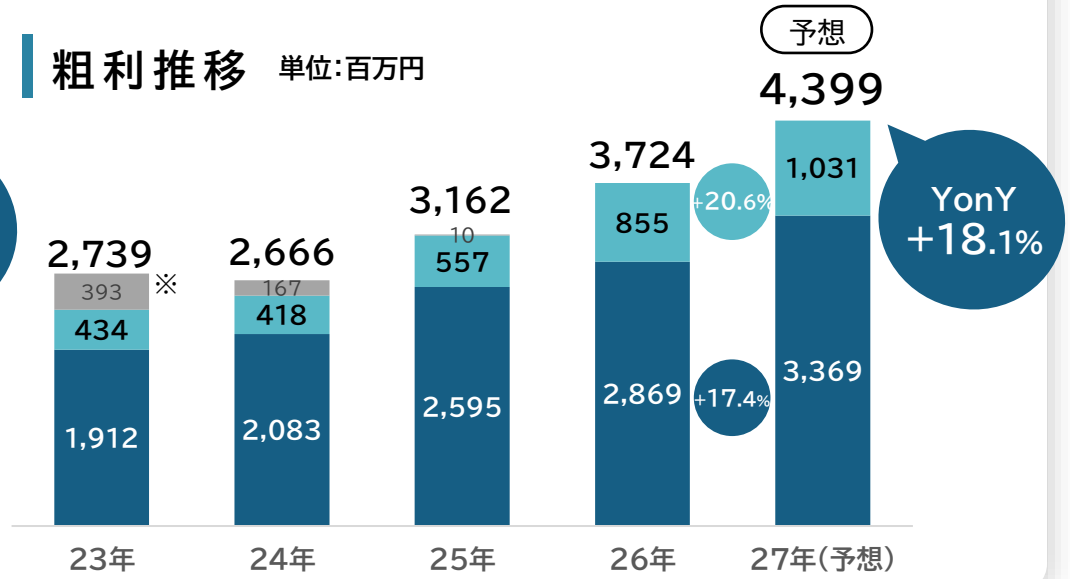
通期売上・粗利推移

（百万円）	２０２６年９月期	２０２７年９月期 業績予想	増減 増減額	増減 %
売上高	10,702	11,630	+929	+8.7%
売上総利益	3,724	4,399	+676	+18.1%

売上推移 単位:百万円



粗利推移 単位:百万円



© MicroAd, inc.

※2025年9月期 第1四半期に非連結化した㈱MADSの実績

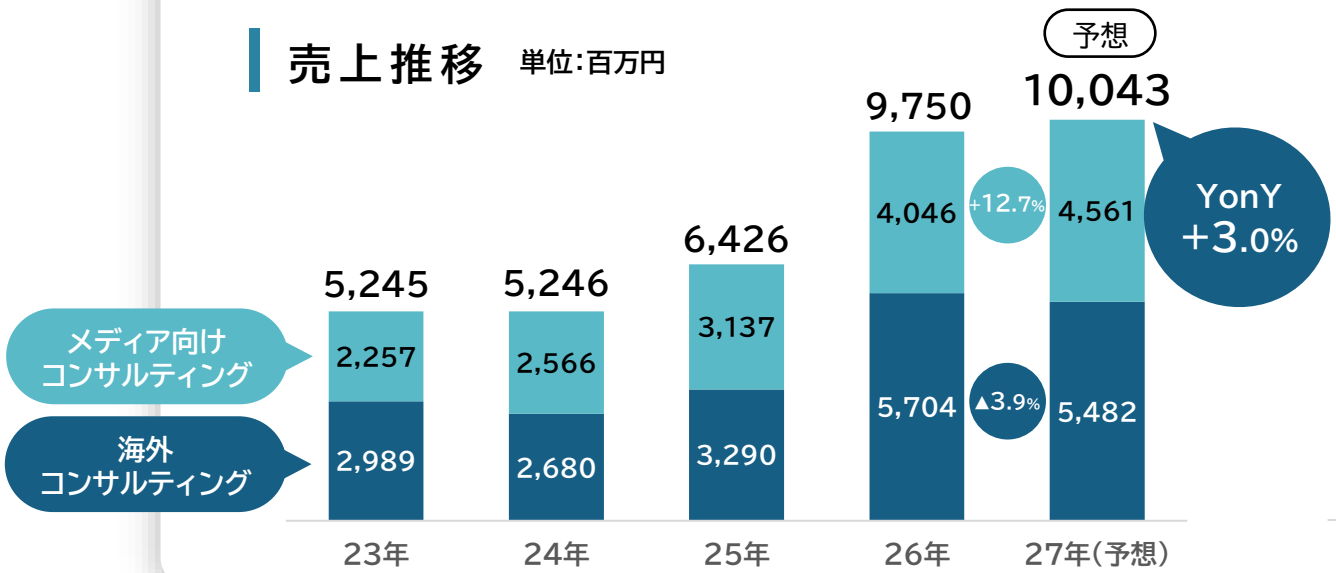
コンサルティングサービスの業績予想

メディア向けコンサルティングは商品構成の変化による利益率の低下が継続する見通し
海外コンサルティングは、**前期に急拡大した売り上げを維持しつつ、生産性を向上させ利益率向上を狙う**

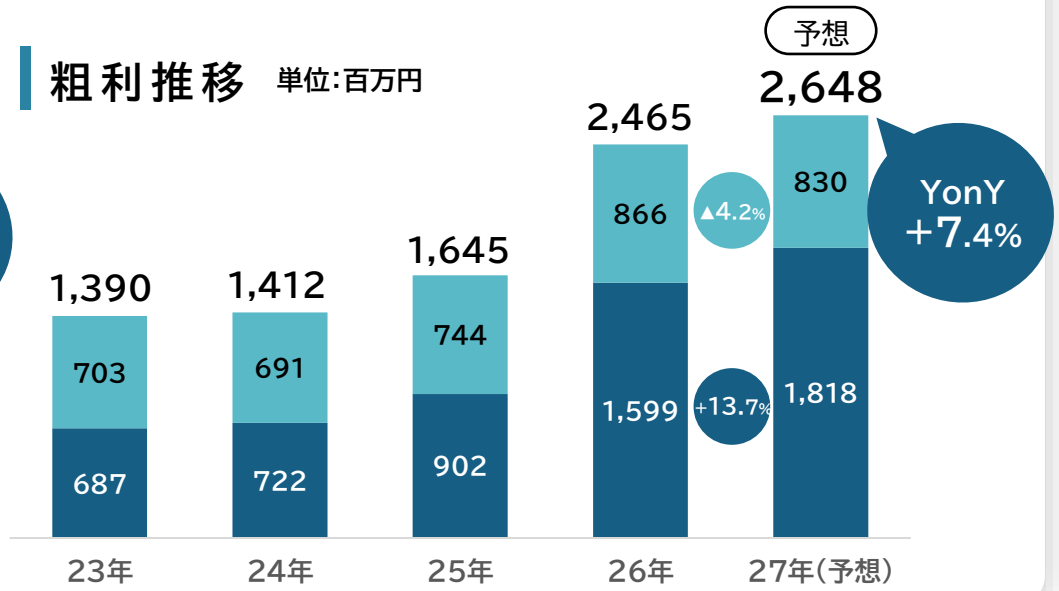
通期売上・粗利推移

（百万円）	２０２６年９月期	２０２７年９月期 業績予想	増減 増減額	増減 %
売上高	9,750	10,043	+293	+3.0%
売上総利益	2,465	2,648	+183	+7.4%

売上推移 単位:百万円



粗利推移 単位:百万円



© MicroAd, inc.

Agenda

① 2026年9月期 連結業績サマリ

② サービス毎業績ハイライト

- データプロダクトに関して
- コンサルティングに関して
- オルタナティブデータ事業に関して

③ 2027年9月期 通期業績予想

④ Appendix

© MicroAd, inc.

MicroAd
Redesigning the Future Life

当社のVISION

Redesigning the Future Life



データとテクノロジーの力で

“未来を予測する”

マーケティング

物流・小売

金融

医療

会社概要

MicroAd
Redesigning the Future Life

会社名	株式会社マイクロアド
設立	2007年7月2日
資本金	1,033,554,448円 （2026年9月末時点）
従業員数	495名 （連結、2026年9月末時点）
主要関連会社	(株)エンハンス (株)UNCOVER TRUTH (株)IPmixer MicroAd Taiwan, Ltd. PT Mahakarya Adi Indonesia 微告(上海)広告有限公司
決算期	9月
代表者	代表取締役 社長執行役員 CEO 渡辺 健太郎
役員	取締役 副社長執行役員 COO 榎原 良樹 取締役 専務執行役員 田中 宏幸 取締役・監査等委員 森光 直代（常勤、社外） 谷地舘 望（非常勤、社外） 宮沢 奈央（非常勤、社外）

© MicroAd, inc.

経営陣



渡辺 健太郎 / 代表取締役 社長執行役員　CEO

1997年大塚商会入社。1999年に株式会社サイバーエージェントに入社。
同社にて大阪支社を立ち上げるとともに支社長に就任、その後「Amebaブログ（アメブロ）」開始に伴い事業責任者として
立ち上げを担当する。2006年に株式会社サイバーエージェント取締役就任後、2007年に株式会社マイクロアドを設立。



榎原 良樹 / 取締役 副社長執行役員 COO

1997年さくら銀行（現三井住友銀行）入行。2001年サイバーエージェントに入社し、大阪支社長、事業戦略部長などを歴任。
2011年マイクロアド海外事業の本格展開に合わせ当社へ参画し、東南アジア現地での事業立ち上げ、
拠点統括に従事。2017年に帰国後、当社役員に就任。

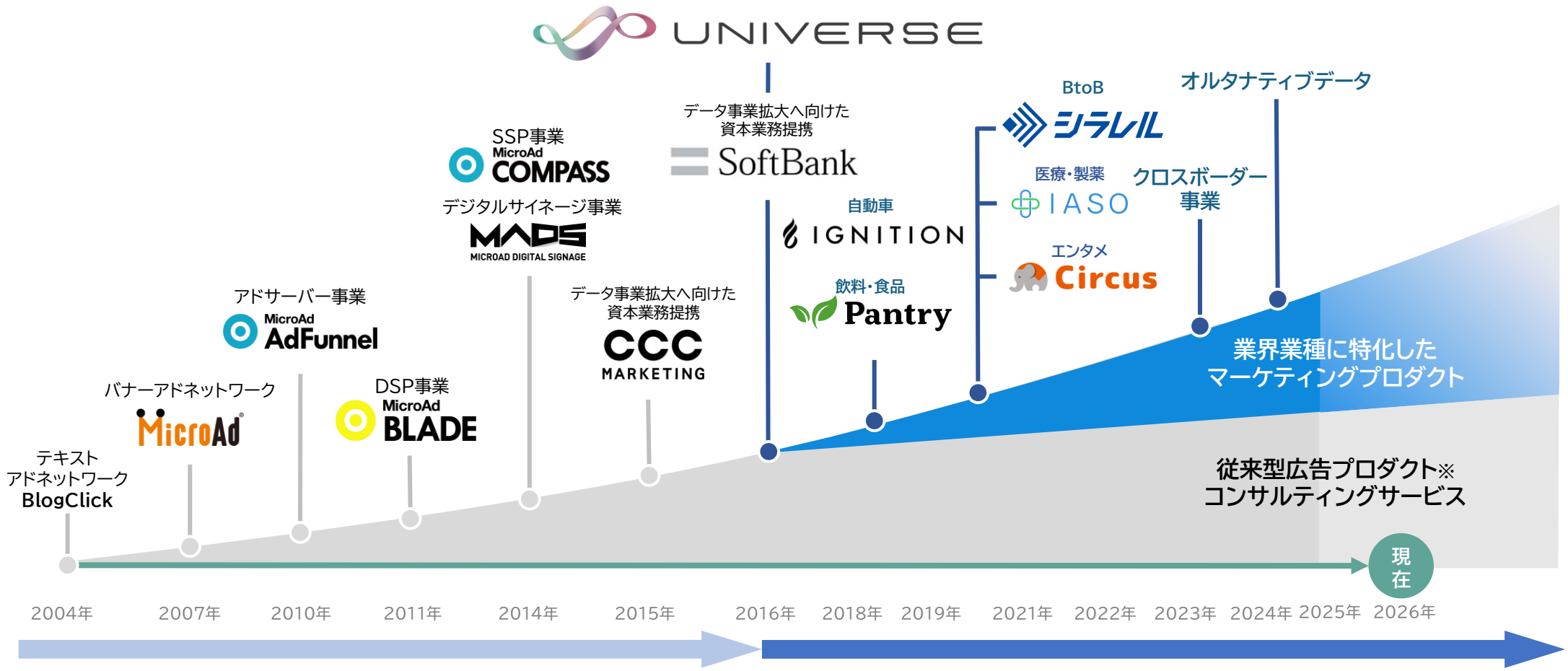


田中 宏幸 / 取締役 専務執行役員

2002年SIer入社。金融会社向けシステム開発に携わる。2004年サイバーエージェント入社。
当社の前身となるBlogClick事業の立ち上げに参画する。以後当社事業に携わりプロダクト開発を中心に幅広い業務を担当。

© MicroAd, inc.

マイクロアドの沿革



© MicroAd, inc.

※従来型広告プロダクト：行動ターゲティングと呼ばれる、予め用意されたユーザー毎の趣味嗜好のカテゴリを選択し広告配信を行う手法や
リターゲティングと呼ばれる、広告主サイトへの再来訪を促す広告配信手法を用いた広告プロダクト

当社が提供する事業

データを活用したプロダクト群の「データプロダクト」と
主に他社製品を扱う「コンサルティング」の二つの事業

コンサルティング

他社製品を扱う販売代理店ビジネス

海外コンサルティングサービス

企業のデジタルマーケティングにおける総合的な
コンサルティングサービスを提供

メディア向けコンサルティングサービス

メディア企業の広告収益最大化を支援する
コンサルティングサービスを提供

データプロダクト

データを活用したプロダクト群

データプラットフォーム

UNIVERSE

データ連携

独自開発

**自社広告
プラットフォーム**

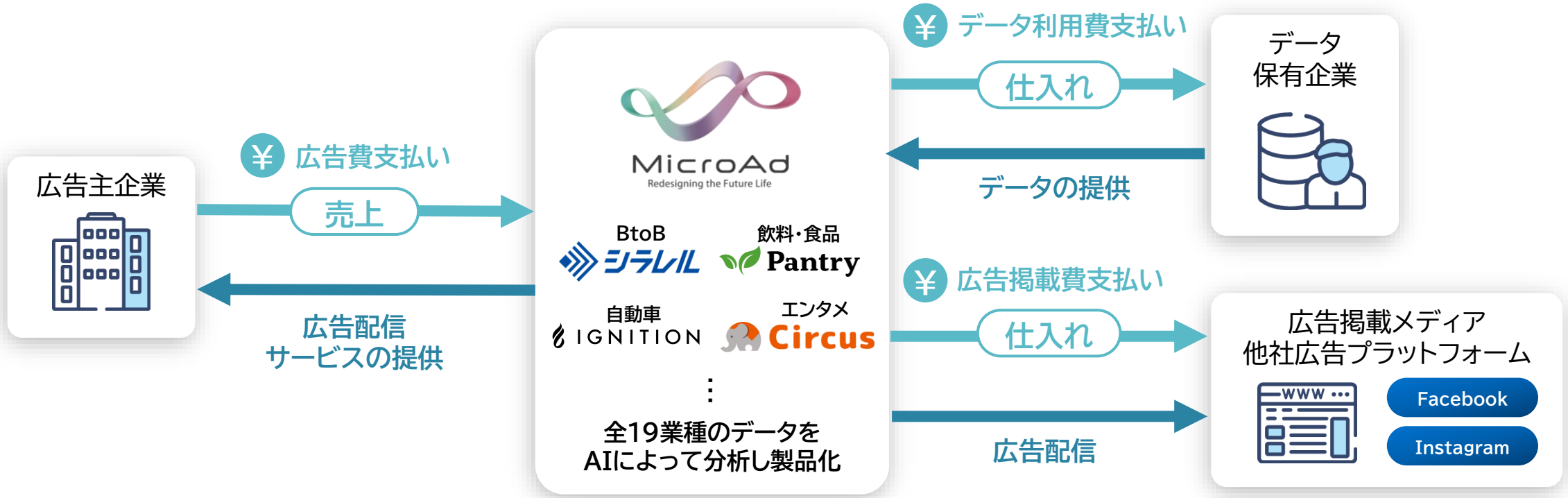
大手SNSや動画サイト

**他社広告
プラットフォーム**

© MicroAd, inc.

データプロダクト「UNIVERSE」のビジネスモデル

データ保有企業から収集した消費行動データを、データプラットフォーム「UNIVERSE」で分析し
19業種に向けたマーケティングプロダクトを広告主企業へ提供



© MicroAd, inc.

投資家向けYouTubeチャンネルの開始

フリーアナウンサー・個人投資家の佐田志歩さんを迎え、従来の決算説明とは違った視点で
事業や会社の情報を届ける目的で、YouTubeでの動画コンテンツの配信を実施中



チャンネルQRコード

www.youtube.com/@microad_pr

© MicroAd, inc.

株主優待制度について

当社株式への投資魅力を高め、より多くの皆様に中長期で応援していただくことを目的に
年2回の株主優待制度を実施

株主優待の概要

対象の株主様	各基準日時点の株主名簿において 800株以上保有の株主様を対象
基準日	3月末日・9月末日
内容	各基準日にデジタルギフト® 7,000円分 年間で合計14,000円分を進呈
贈呈時期	各基準日から3か月以内を目途に、ご案内を発送

デジタルギフト®の交換先の一例

Amazon ギフトカード / QUO カード Pay
PayPay マネーライト / d ポイント
au PAYギフトカード / Visa e ギフト vanilla
Google Play ギフトコード / 図書カード NEXT
Uber Taxi ギフトカード / Uber Eats ギフトカード
PlayStation®Store チケット / すかいらーく 等

交換先につきましては今後変更となる可能性がございますので、
詳細はデジタルギフト®の公式HP(https://digital-gift.jp/)
をご確認ください。

※ お受取りには、メールアドレスが必要です

※ 詳細については、2025年11月14日公表の適時開示資料「株主優待制度の新設に関するお知らせ」をご確認ください

© MicroAd, inc.

本資料には、将来に関する計画や見通し、経営目標などが記載されています。
これらの将来に関する記述は、現在における見込みや、
予測及びリスクを伴う想定に基づくものであり、
実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

それらのリスクや不確実性には、一般的な業界並びに市場の状況及び国内や国際的な経済状況が含まれます。

MicroAd
Redesigning the Future Life